



横山公園シェアハウス

神奈川県相模原市
2020.9
寄宿舍
混構造
地下1階 (RC造)
地上2階建て (木造)
20室
338.22㎡ (102.31坪)

幅広い利用者を受け入れる事を目的とした「シェアハウス」である。
有料老人ホームではなく、「見守り付き高齢者アパート」と定義する事で高齢者だけでなく生活困窮者などより広い範囲で入居者を受け入れる事ができるようにした。
隣接する同一介護事業者施設との連携から生まれる介護サービスを利用する事ができ、「住み家」をより必要としている方々に手を伸ばしたい。という事業者の思いを形にした。
狭小かつ傾斜地を最大限利用すべく、地下1階、地上2階とし、地上部を木造とする事で建築コストを抑え、事業収支計画が有利となるよう努めた。
外観は周囲に溶け込む色彩としたが、内部はビビットな色を使用し、明るさを演出する事で「施設らしさ」を消すように努めた。
防災設備は福祉施設と同等とし、遜色のない安全性は確保した。